

22年度の予算はこちら！

予算は、1年間の収入と支出の見込みを表したものです。市の基本的な仕事をまとめた一般会計予算は、子ども手当の開始や生活保護費の増加などによって、前年度比+349億円の8,229億円となりました。

一般会計は
6年ぶりの
8,000億円超

一般会計 8,229億円

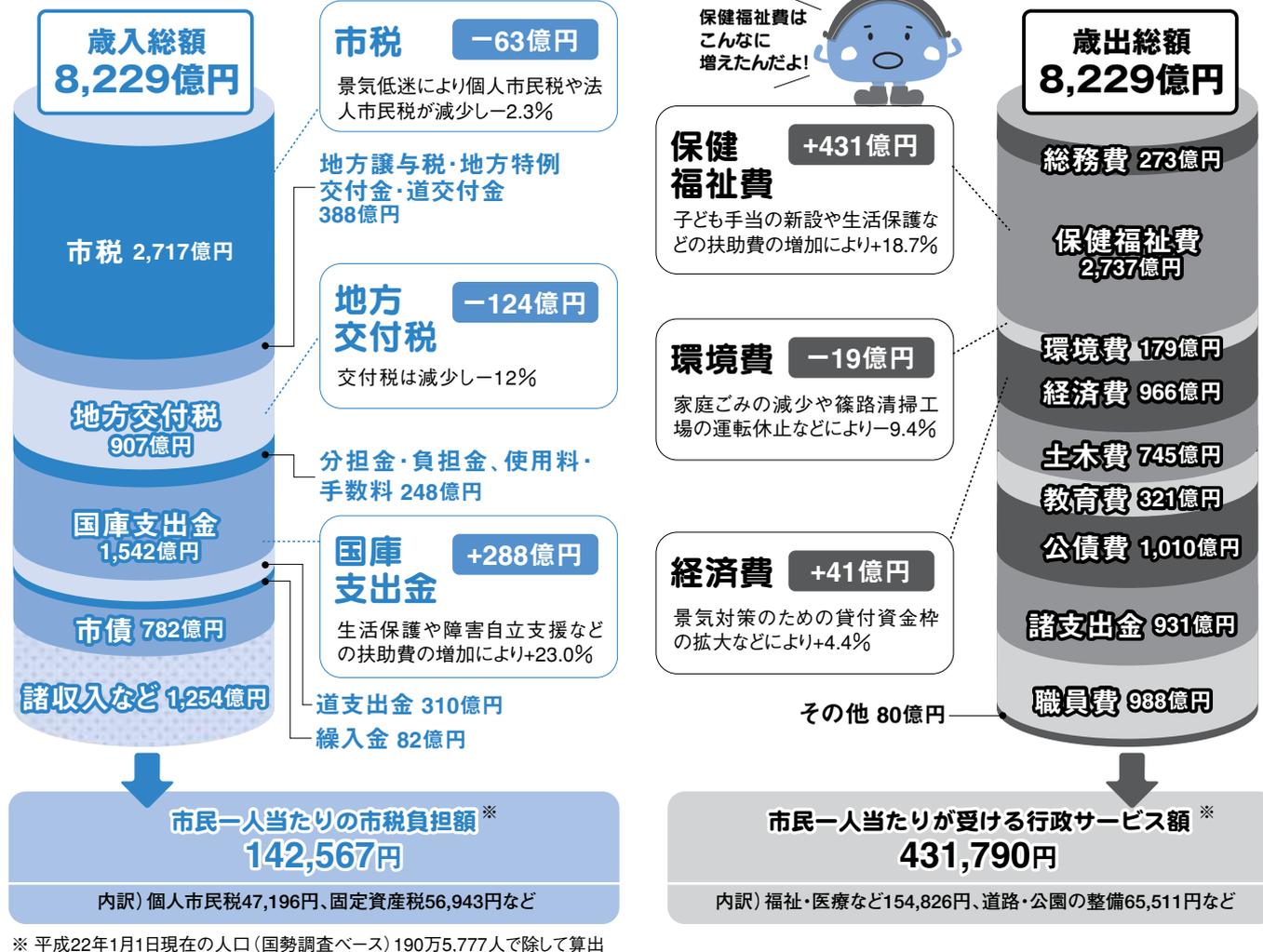
福祉や教育、除雪など市の基本的な事業の会計

特別会計 3,108億円

国民健康保険、介護保険など
一般会計とは区別を要する会計

企業会計 2,560億円

水道、地下鉄など料金収入で
運営している事業の会計



22年度予算の収支不足はどうやって解消したの？

何もしなければ、225億円の収支不足が見込まれましたが、主に以下の対応策を盛り込むことで解消しました。

主な
対応策

市役所の内部努力によるもの

事務費や人件費、施設運営管理費などの節減・削減を行います。

効果額
131億円

事業の選択と集中

優先度の低い事業は見直しを行います。

効果額
15億円

次のページから
予算の具体的な
使い道だよ

サービスや手数料などの見直し

市税の減免や市営住宅の使用料などを見直します。

効果額
8億円

資産売却や基金の活用

土地の売却や基金の取り崩しなどを行います。

効果額
52億円

事業仕分けを行います

本年度は、市民の皆さんが事業の必要性などを評価する「事業仕分け」を実施。市民の皆さんと一緒に考えながら、事業の選択と集中を進めていきます。